

施策 28 計画的なまちづくりの推進

主官部長(課) 都市整備部長(都市計画課)
 関係部長(課) 都市整備部長(まちづくり推進課)
 土木部長(管理課 水辺と緑の課)
 技術担当部長(都市計画)

1 施策が目指す江東区の姿
 緑やオープンスペース、都市施設などが適切に配置され、安全性、快適性、利便性を備えた暮らしやすいまちが実現しています。また、産業環境と住環境とのバランスの取れた調和のあるまちになっています。さらに、地域特性を活かした美しいまち並みが形成されています。

2 施策を実現するための取り組み	
計画的な土地利用の誘導	区を取り巻く社会経済情勢や土地利用の変化に的確に対応するため、都市の将来像を定めた都市計画マスタープランに基づく施策を構築します。これを基に、都市としての健全な発展を促すため、用途地等の見直しをはじめ、地区の課題や特性を踏まえた地区計画の策定など、都市計画手法の活用を推進・誘導することにより、将来像の実現を目指します。
区民とともに進むまちづくり	区民等が主体となって提案するまちづくりに関する調整や、土地利用時対称等に必要の公共公益施設の整備を関係者とともに進めるなど、地域と協働のまちづくりを進めます。また、地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、区民・事業者・地権者等による主体的活動(エリアマネジメント)に対して支援を行います。
魅力ある良好な景観形成	景観指針に基づいて魅力ある景観の形成を促進するため、水辺や緑、歴史的資源などを活用して、調和のあるまち並みの創出を誘導します。

3 - 1 施策に影響を及ぼす環境変化(法改正・規制緩和・社会状況等)

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画法改正により住民等による都市計画提案制度創設(H14年) 深川萬年橋景観重点地区の指定(H19年) 23区で3番目の景観行政団体となる(H20年) 江東区景観指針策定(H21年) 既存不適切な屋外広告物撤去等支援事業を区内3箇所で開催中 江東区都市計画マスタープラン改定着手(H21)(H22年度末策定予定) 南部地域を中心とした大規模開発による超高層住宅の建築等による人口の急増 地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、住民・事業者・地権者等による主体的な取り組み(エリアマネジメント)の必要性が高まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 住居混在の土地利用地等が多い中で、無秩序な開発が進むと、まち並みの調和や公共施設等の配置などのバランス、地域コミュニティの形成に支障が生じる。また、良好な景観形成の支障となり、まちの活性化につながらない。

3 - 2 施策に関する区民要望・ニーズの変化

5年前から現在まで	今後5年間の予測(このままだとどうなるか)
<ul style="list-style-type: none"> 居住地域内に公共施設を初め、医療施設や生活利便施設など必要な施設の整備を求める声が多くなっている。 土地利用の変化や個別のマンション等の建築計画に伴い、居住地域における良好な住環境を求める都市計画の変更等の要望が多くなっている。 寺社等の歴史的な景観から臨海部を中心とした現代的な景観も含めて、都市景観への関心が増大している。 環境への関心が高まり、身近な緑へのニーズが増大している。 	<ul style="list-style-type: none"> 開発後の公共空間確保が困難となるため、住宅などの開発に併せた公共施設や生活利便施設等の必要な施設整備がされない、調和のとれたまちづくりが進まない。 まちの良さの実感やまちへの誇りを持ってない。

4 施策実現に関する指標	単位	現状値 21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 26年度	指標 担当課
1 地区計画策定面積	ha	764.4 (20年度)						788.5	都市計画課
2 まちづくりに取り組む区民・事業者・地権者等による民間組織数	団体							5	まちづくり推進課
3 江東区のまち並みが美しいと思う区民の割合	%	40.3						50	都市計画課
4 景観指針届出誘導地面積	ha	982.1 (20年度)						1,222	都市計画課

施策評価シート

5 施策における主要事業等		所管課	H21事業費予算	H21事業費決算 (速報値)	H22事業費予算	H23事業費予算
1	都市計画調整事業	都市計画課	2,865千円	2,083千円	22,409千円	
2	都市景観形成促進事業	都市計画課	6,256千円	2,137千円	5,980千円	
3	景観重点地区整備事業	水辺と緑の課	21,500千円	19,901千円	30,000千円	
4						
5						

6 施策コストの状況					
	21年度予算	21年度決算(速報値)	22年度予算	23年度予算	
トータルコスト	312,040千円	251,505千円	352,930千円		
事業費	95,288千円	56,261千円	142,859千円		
人件費	216,752千円	195,244千円	210,071千円		

7 一次評価 主管部長による評価	
(1) 施策における現状と課題	
<p>平成22年度末の都市計画マスタープラン策定に向け、概ね20年後を目標とする将来都市像と、まちづくりへの課題の取り組み方針を「江東区全体」と「地区別」に分けて示すべく改定中である。区民や事業者、行政が共有すべきまちづくりの将来像を分かりやすく示すとともに、区民、事業者、他の行政機関に対して、基本方針に沿ったまちづくりへの協力を求めるよりどころとすることが重要である。本区の特長である住工混在の土地利用が多い中で、地権者が望むまちの姿が多種多様であり、個々の地域の目標が定めにくい。本区の立地、地勢等の特性から開発ポテンシャルが高く、南部地域を中心に大規模開発が続いており、開発に伴う公共公益施設整備等良好な開発の誘導・調整が重要になってきている。都市計画マスタープラン策定後の計画的なまちづくりへの誘導や住民のまちづくりへの参画意識醸成が課題となっている。</p>	
(2) 今後5年間の施策の取り組みの方向	
<p>土地利用の実態や開発趣向等を的確に把握し、まちのあるべき将来像や各地域の土地利用方針等を都市計画マスタープラン改定の中で明確にし、その実現に向けて、民間等の土地利用を誘導する。地域の特性に応じた都市計画手法の活用を検討し、より効果的なまちづくりができる環境を整える。新たな景観重点地区の指定に向けた取り組みを進める。道路・公園・オープンスペース等の必要な公共的空間の整備を関係者と推進する。住民主体のまちづくりを推進するため、地域住民等による主体的な公共的空間の管理や地域の活性化に向けた取り組み、都市計画提案制度の活用などについて支援を行う。</p>	

8 外部評価委員会による評価	

9 二次評価 区の最終評価	

主要事業等説明シート

施策	28	
事業名	都市計画調整事業	主要・ その他

所管課名	都市整備部 都市計画課				
事業内容	都市計画に係る相談・指導 都市計画決定手続や開発行為の受付・許可。都市計画図等の印刷及び販売。 22年度は 緊急雇用創出事業を利用し、都市計画決定情報等のデータベース化及び関係図書電子化を実施				
事業の目的・効果	都市計画法 其他関係法規 本区基本構想 本区都市計画マスタープランに基づき、計画的な市街地整備を推進し、市街地の健全な発展と再開発を促進する。				
事業と関連する指標	99	指標名	単位	現状値 (21年度)	目標値 (26年度)
		地区計画策定面積	ha	764.4 (20年度)	788.5

事業の活動量とコスト							
活動量			単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
		開発行為の許可申請	件		9		
			内訳等				
		都市計画決定	件		2		
			内訳等				
		園					
		内訳等					
		園					
		内訳等					
事業コスト			単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
	事業費(A)		千円	2,865	2,083	22,409	
	財源	国・都補助金等(a)	千円	0	0	19,691	
		利用者負担(b)	千円	1,436	2,040	1,636	
		一般財源(A - a - b)	千円	1,429	43	1,082	
	人件費(B)		千円	34,215	32,491	33,757	
	内訳	常勤	人	3.6	3.6	3.6	
			千円	31,468	29,689	31,032	
		再任用	人	0.0	0.0	0.0	
			千円	0	0	0	
再雇用			人	1.0	1.0	1.0	
千円	2,747	2,802	2,725				
トータルコスト(A + B)		千円	37,080	34,574	56,166		

平成22年度当初予算事業費の主な内訳			
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
都市計画決定・開発許可情報データベース化等委託	19,691		
都市計画図等印刷	2,256		

事業の 現状と課題	<p>都市計画決定手続や開発行為において、該当区域内の住民あるいは近隣地や近隣住民等の価値観が多様化しており、眺望権や日照権など、個人の生活環境に係わる事項について、理解を得られにくい状況にあり、都市計画決定や開発許可にあたり、いかに理解を得ていくのかが工夫する必要がある。</p>
今後の 方向性	<p>関係機関や市内各部署と連携し、関係住民等に対し、これまで以上に極め細やかな情報提供を行うとともに、関係事業者に対しても、関係住民に対し同様の対応をするよう指導を徹底していく。</p>

主要事業等説明シート

施策	28		
事業名	都市景観研成促進事業		主要・ その他

所管課名	都市整備部 都市計画課				
事業内容	良好な景観研成を図るための事務を円滑に進める経費である。主な内容として、景観法に基づく景観研成団体として、都市景観条例に基づく景観計画届出の受付審査、都市景観審議会等の運営を実施している。また、景観研成区民団体の活動に対し補助を実施している。				
事業の目的・効果	地区の個性を活かした美しいまちづくりをめざし、質の高い都市景観の創出・保全を図ることを目的とする。良好な景観研成が促進される。また、区民、事業者の景観への意識を高め、区民との協働による美しいまちづくりを促進する効果もある。美しいまちなみを形成することは、区民の生活にうおいとやすらぎを与え、江東区への来訪者を増やし地域の活性化に資する。				
事業と関連する指標	指標名		単位	現状値 (21年度)	目標値 (26年度)
	101	江東区のみち並みが美しいと思う区民の割合	%	40.3	50
	102	景観計画届出敷地面積	ha	982.1 (20年度)	1222

事業の活動量とコスト								
活動量			単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算	
	景観計画届出		件		162			
	景観重点地区		地区	1	1	1		
			内訳等	深川萬年橋景観重点地区	深川萬年橋景観重点地区	深川萬年橋景観重点地区		
			内訳等					
		内訳等						
事業コスト			単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算	
	事業費(A)		千円	6,256	2,137	5,980		
	財源	国・都補助金等(a)	千円	0	0	0		
		利用者負担(b)	千円	0	0	0		
		一般財源(A - a - b)	千円	6,256	2,137	5,980		
	人件費(B)		千円	15,734	14,845	12,068		
	内訳	常勤		人	1.8	1.8	1.4	
				千円	15,734	14,845	12,068	
		再任用		人	0.0	0.0	0.0	
				千円	0	0	0	
再雇用		人	0.0	0.0	0.0			
		千円	0	0	0			
トータルコスト(A + B)			千円	21,990	16,982	18,048		

平成22年度当初予算事業費の主な内訳			
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
景観審議会等委員報酬	2,775		
景観届出書類・関係図書印刷・製本	2,618		
景観づくり区民団体補助金	300		

事業の 現状と課題	<p>平成19年に深川万年橋景観重点地区を指定し、同20年に景観行政団体となり、同21年には景観計画の策定と、事業を推進してきた。 現在、重点地区の指定が1箇所であり、新たな景観研成促進の取組みが求められている。</p>
今後の 方向性	<p>景観重点地区の候補地の選定等新たな景観重点地区指定に向けた取組みを進めていく。</p>

主要事業等説明シート

施策	28		
事業名	景観重点地区整備事業		(主要)・その他

所管課名	土木部 水辺と緑の課			
事業内容	万年橋周辺の景観重点地区指定に伴い、これまで地区内の都市景観重要建築物(万年橋)及び児童遊園の修景改修を行った。さらに公園についても景観に配慮して整備する。			
事業の目的・効果	万年橋周辺の施設整備計画において、歴史的景観づくりという視点で、万年橋及び周辺施設を一体的に整備を図る。			
事業と関連する指標	指標名	単位	現状値 (21年度)	目標値 (26年度)
	101 江東区のみち並みが美しいと思う区民の割合	%	40.3	50

事業の活動量とコスト						
		単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
			景観重点地区整備	か所	1	1
	内訳等		万年橋児童遊園・公衆便所	万年橋児童遊園・公衆便所	清澄二丁目公園	
活動量						
		単位	21年度予算	21年度決算 (速報値)	22年度予算	23年度予算
			事業費(A)	千円	21,500	19,901
財源	国・都補助金等(a)	千円	5,750	0	0	
	利用者負担(b)	千円	0	0	0	
	一般財源(A - a - b)	千円	15,750	19,901	30,000	
事業コスト	人件費(B)	千円	2,622	2,474	2,586	
	内訳	常勤	人	0.3	0.3	0.3
		再任用	千円	2,622	2,474	2,586
	再雇用	再任用	人	0.0	0.0	0.0
		再雇用	千円	0	0	0
		再雇用	人	0.0	0.0	0.0
	再雇用	千円	0	0	0	
トータルコスト(A+B)		千円	24,122	22,375	32,586	

平成22年度当初予算事業費の主な内訳			
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
清澄二丁目公園改修	30,000		

事業の 現状と課題	<p>「深川万年橋景観重点地区」の景観づくりにおいて、地域と一体的な歴史的景観の整備を進める。</p> <p>20年度 万年橋ライトアップ</p> <p>21年度 万年橋児童遊園 公衆便所改修</p> <p>22年度 清澄二丁目公園改修</p>
今後の 方向性	<p>22年度「深川万年橋景観重点地区」事業終了予定である。</p>